

# 北青会

64期テーマ

## 明日に架ける橋

64<sup>th</sup>  
since 1961  
vol. 238



一般社団法人

北九州青年経営者会議

〒806-0006

北九州市八幡西区屋敷2丁目14-34

TEL(093)863-0157 FAX(093)863-0404

E-mail : mail@hokuseikai.com URL : <http://www.hokuseikai.com>

# 第64期会長挨拶

第64期会長  
河合 祐一  
(64期)



一般社団法人北九州青年経営者会議 64期会長の任を拝命しました河合祐一と申します。

日頃より北青会(以下当会)の活動に多大なるご支援・ご協力を賜りますこと、この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。

64期では「明日に架ける橋」というテーマを掲げ、3本の柱を軸としてさらなる成長と発展を目指して活動いたします。

1つ目の柱は「会員数の拡大」です。

会員拡大に関わる事業や例会を適切なタイミングで開催できているのか。当会の認知度は活動エリアの青年経営者層にどこまで浸透しているのか。会員拡大に関わる重要な事柄を今一度精査し、64期中に一人でも多くの同志と出会い、より多くの会員で構成される会議体を目指してまいります。

2つ目の柱は「活動エリアの拡大」です。

黒崎を中心とした副都心エリアが活動拠点と

なっている当会ですが、駅前再開発などで盛り上がっております折尾地区などで活動する機会が少ない現状にあります。

八幡東西区は大変広いエリアです。当会が様々な地域にて活動ができる基盤を作り、多くの方たちの目に触れて頂ける場面を創出してまいります。

3つ目の柱は「時代に即した組織づくり」です。

今の世の中は大変な速さで物事が目まぐるしく変化する時代です。従来のルールや考え方では対応できないことが様々な場面で生じております。伝統を重んじつつ、時代に即した組織作りを実践し、65期以降の未来へとつながっていく橋渡しができるように進めてまいります。

これら3つの柱を軸にし、日々の会議の中で協議を重ね、準備を行い、様々な事業に全力で臨みます。時には失敗と成功を繰り返し、時には苦悩し、時には喜びを分かち合つ。そこから得られる経験値

が会の発展、会員の研鑽、そして私達が住み暮らすこの地域に対してポジティブな影響を与え、明日に向かって堂々と架かる大きな橋になるといふ確信を持って会員一丸となり、一年間を邁進してまいります。

最後になりますが、皆さま方におかれましては今後変わらぬご支援、ご協力をお願いするところもにより一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

# (一社)北九州青年経営者会議 第64期組織図

今期のテーマ **明日に架ける橋**

<b>第64期会長</b>  河合 祐一 (64期) ㈱西日本油圧ホース販売 専務取締役 油圧ホースアッセンブリ業	<b>副会長</b>  児島 研介 (64期) ㈱ビルマネージメント 業務営業グループ 係長 ビル総合管理業 例会運営委員会担当	<b>副会長</b>  財前 和弥 (65期) ㈱さかい経営センター M&A仲介業 活性化委員会担当	<b>専務理事</b>  森 大祐 (66期) ㈱リーフデザイン北九州 営業部長 保険業 統括	<b>事務局長</b>  丹生谷 誠 (67期) ㈱エコーにぶや 統括課長 食品・一般包装資材卸売業
--	--	---	---	---

<b>例会運営委員会</b> 主として、北青会の主幹事業である毎月の例会の企画運営を行います。(通常例会・新年例会・反省会等) <b>主な活動</b> 通常例会(年間6回) 持ち出し例会 親睦例会 新年例会 卒業例会の企画運営	<b>委員長</b>  久保田 章泰 (64期) アクサ生命保険株式会社 北九州FA支社 マネージャー 保険業	<b>副委員長</b>  阿部 伸大 (66期) ㈱和光研磨 専務取締役 製造サービス業	 杉山 和章 (65期) 杉山鉄筋工業㈱ 代表取締役 鉄筋工事業	 石橋 雄希 (67期) ㈱YK建築 代表取締役 建設業
	 福岡 健人 (70期) ㈱常 代表取締役 電気工事	 橋口 靖弘 (74期) ミハラ九州㈱ 技術・品質課 主任 金属加工・電子部品製造業	 三原 優光 (79期) ミハラ電子㈱ 金属加工・電子部品製造業	

<b>活性化委員会</b> 福祉活動及び啓蒙活動、青少年の健全で心豊かな成長や人格形成を促す事業の企画・運営を行います。 <b>主な活動</b> 児童福祉施設交流活動 献血(年間3回) ヤングサンタ 災害ボランティア活動の企画運営	<b>委員長</b>  永津 達郎 (64期) 福岡ひびき信用金庫 東二島支店 次長 金融業	<b>副委員長</b>  徳部 勝也 (67期) (株)不動産のパートナーひろた パーキング事業部 主任 不動産業	 檜橋 光 (64期) ㈱源元 代表取締役 製造サービス業	 古寺 洋平 (68期) ㈱源元 和庵 こん兵衛 店主 飲食業
	 山本 尚史 (69期) (株)コアソリューションズ システム開発業	 中野 さつき (72期) Shalulu オーナー 飲食業	 淡野 大紀 (77期) ミハラ電子㈱ 第一製造課 金属加工・電子部品製造業	 宮里 海 (77期) ㈱福島 飲食業

**事務局**  
 会の一般的事務全般及び、事務局の管理、地域社会における会活動の認知度向上を目的とした活動を行います。  
**主な活動**  
 事務局の管理・事務活動、広告活動、会報誌の発行・HP管理等

# 第64期理事挨拶



第64期副会長  
児島 研介  
(64期)

64期副会長を務めさせていただきました64期児島研介と申します。  
卒業期となります今期に、理事の経験がない中で副会長という大役を仰せつかり、使命感とともに身の引き締まる思いです。  
19名の現役会員でスタートする64期、河合会長の掲げる「明日に架ける橋」というテーマに込めた想いを形にすべく全力で活動してまいります。

今期は委員会編成に変更がありまして、私が担当します例会運営委員会は、久保田委員長と阿部副委員長、並びに委員会メンバーとともに総会と例会を企画運営いたします。総会につきましては、一般社団法人として温故知新の精神で取り組んでまいります。例会につきましては、リーダーシップ・パイオニアシップを基調とした会員の研鑽の場であることにとどまらず、オブザーバーを入会につなげる魅力のある例会を企画したいと考えております。  
とても慌ただしい一年になることが予想されますが、北青会で学んだことを会社に持ち帰るという月並みな意識でなく、自分で限界を決めず目の前の目標(課題)に全力で取り組むことで会の一助となり、自分自身の最高の一年にします。個人としてはとにかく会活動を楽しみたいと思います。  
最後になりますが、諸先輩方並びに関係諸団体の皆様の日頃のご厚情に感謝申し上げますとともに、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。



第64期副会長  
財前 和弥  
(65期)

この度、北青会 64期副会長を拝命いたしました65期の財前和弥です。

前期は、市政60周年、ヤングサタ事業25周年と私たちの活動に深く関わる節目に、神野八幡西区長をお招きしてのOB・現役合同拡大例会、韓国からハンラ・ウインドアンサンプルをお招きしてのヤングサタチャリティー吹奏楽ポップスコンサート開催にあたり、関係諸団体の皆様やOBの先輩方には、会活動へのご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

今期は、河合会長の掲げるテーマ「明日に架ける橋」の実現に向けて、邁進していく所存でございます。  
会員拡大活動の中で、北青会ってどんな会なんですか？という質問をよくいただきます。その際に、各人で答えが変わるというように北青会には多くの魅力があります。根本にあるリーダーシップ及びパイオニアシップを習得し、地域社会の活性化を実現することを目的とし活動する北青会を、現役会員が再認識し、共感してくれる仲間を増やしていくことが、テーマの実現には不可欠だと考えておりますので、前期以上に取り組んでまいります。  
関係諸団体の皆様、OBの先輩方におかれましては、これまで同様のご支援・ご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



64期専務理事  
森 大祐  
(66期)

64期専務理事を務めさせていただきました66期の森大祐です。

昨年は常務理事を務め、社会貢献委員会の担当理事としていろいろな経験をさせていただきました。

会員の皆さまの支えがあり、役割を果たす事が出来たと思います。ご協力ありがとうございました。

64期の目標に新入会員増強があります。1人でも多くの新入会員を獲得できるよう、北青会の魅力を伝えて、教えながら経験してもらおうことで、新入会員の入会への糸口となればと考えております。また会員一人一人が北青会活動に全力で取り組める環境も作っていきたくと考えております。

専務理事として河合新会長を支え、会全体をしっかりと見渡しながら会員の皆さまが楽しみながら本気で事業に取り組めるよう尽力して参りたいと思います。  
今期1年間どうぞよろしくお願い致します。

## 例会運営委員会



第64期例会運営委員会  
委員長  
久保田 章泰  
(64期)

この度、64期例会運営委員会 委員長を務めさせていただきます久保田章泰です。

例会運営委員会は毎月行われる例会の企画、運営を主とした活動を行っております。

例会は、様々なジャンルの講師をお招きし、会員のスキルアップや、リーダーとしての役割や教養の養成を図ります。経営者の学びの場であることはもちろんのこと、それぞれの委員会、会員の活動状況を確認し、情報を共有する場にもなっています。これらは、北青会活動の中でも要の事業であります。

河合会長の掲げる「明日に架ける橋」をテーマに関係諸団体の皆様の協力を頂きながら、魅力ある例会が実施できるように取り組んでまいります。

講師の紹介などございましたら是非私、または例会運営委員会までご連絡ください。委員長として大変大きな責任を感じておりますが、今期1年間これまでも増して誠意努力する決意です。

至らない点もあるかと思いますが、諸先輩方には何卒なお一層のご指導・ご鞭撻くださいますようお願い申し上げます。

## 活性化委員会



第64期活性化委員会  
委員長  
永津 達郎  
(64期)

この度第64期活性化委員会の委員長を務めさせていただきます永津達郎と申します。活性化委員会は「地域社会への貢献」と「会員拡大」を基本方針として今期新たに設立されました。

### 『地域社会への貢献』

多くの子供たちに夢をお届けするヤングサタ事業や安定した血液の確保に貢献する献血活動を担当いたします。会員相互の思考を享受し、企画・実行することで地域貢献の実現を目指します。

### 『会員拡大』

会員拡大例会等の開催を通じて北青会活動の魅力を発信してまいります。一人でも多くの仲間と切磋琢磨できる環境を構築し北青会の更なる発展を目指します。

会員一同協力し精一杯取り組んでまいりますので、関係諸団体の皆様、諸先輩方におかれましてはご指導・ご支援の程よろしくお願い致します。

## 事務局



第64期事務局  
局長  
丹生谷 誠  
(67期)

この度64期事務局長を務めさせて頂くことになりました。67期の丹生谷誠と申します。

事務局の主な業務としまして、一般事務全般、会報誌発行とホームページの管理、広告活動等を行っております。

事務局の業務は、裏方で会の活動を支えるサポート役だと思えますが責任あることに変わりはありませんので、自分なりに考え会員の皆様に恥じぬように努力していきます。

在籍3年目ですが、まだまだ経験が浅く未熟者の私ではございますが、64期体制の一員として、会を円滑に進めていけるように日々活動してまいります。

諸先輩方、関係諸団体の皆様、今期1年間どうぞよろしくお願い致します。

# 第64期委員長挨拶

経

経

経

# 新入会員ご紹介



お疲れ様です！有限会社平和化工の代表をしております。橋橋です。  
現役期間が残りの1年というタイミングで入会しましたが、濃い1年だと思っております。何事もそうですが、やるからには全力で楽しみたい。また、その舞台が北青会にはあるし、現役として3ヶ月程度しか活動していない私です。北青会愛が芽生えつつあるという事に驚愕しております。



**橋橋 光**  
(64期)



63期に入会しました67期の徳部勝也と申します。62期の北崎OBより引き継ぎ入会しております。  
通常は「株式会社不動産のパートナー」に勤務をしておりますが、この北青会を通じて、社内のリーダーシップをとるための学びはもちろん、人脈形成を行うことで公私共に豊かにできるような日々の活動を邁進致します。  
まだまだ若輩者ですが、今後もしっかり指導ご鞭撻のほどお願い致します。



**徳部 勝也**  
(67期)



63期の10月に入会させていただきました。株式会社YK建装の石橋雄希(67期)です。  
北青会に入った目的としては、地域貢献や何でも言い合える仲間を増やしたいという思いや、先輩方のように人前で堂々と話のできる人間になりたいと思ったのが一番の理由です。  
北青会の活動には積極的に参加し協力していきたい、また自身が成長できるように取り組んでいきたいと思っております。



**石橋 雄希**  
(67期)

# さらば北青会



**村山 之崇**  
(63期)

この度卒業しました、63期の村山之崇です。

私は、6年前に先輩の勧めで北青会に入会しました。正直どのような会なのか大まかなことしかわかっておらず不安でしたが、先輩方と事業をしていくたびに北青会の活動にのめりこみ最終期には、会長という大役も務めさせていただきました。

活動をしていく中で楽しいことも多くありましたが、その分苦しいことも多く途中で挫折しそうになることもありました。先輩方や後輩とぶつかることも多々ありましたが、その中で学ぶことも多く今ではかけがえのない思い出であり、本当に良い経験と勉強をさせて頂きました。

プスコンサートです。今期の開催で5回目を迎え、新しい試みにも挑戦し、コンサート終了後にはご来場頂いた方々からの「楽しかった」「一言、何より会員一人一人が、達成感に満ち溢れていた顔を見せてくれたこと。最終期に会長としてこの場に立ち会えたことが、一番の財産となりました。  
まだまだ書ききれないほど多くの経験をさせて頂きましたが、諸先輩方や現役の皆様、地域の皆様そして行政の皆様、多くの方々に支えて頂きこの6年間とても実のある活動をさせて頂いたことができませんでした。心より感謝申し上げます。  
これからは、OB会員として微力ではございますが北青会活動を応援していきたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願い致します。



**森山 智史**  
(63期)

私は、62期前川さんからの誘いを受けて57期に北青会に入会しました。入会当時から環境の違いに戸惑いも多く、社会人としても未熟でたくさんの方に迷惑をお掛けしてしまったと思います。

そんな中でも私が特に思い出に残っているのは60周年事業のチャリティーコンサートです。コロナ禍で来場が困難な中、それでもより良いものにしてよと会員みんなで知恵を出し、団結して事業を成功させたときにはとても感銘を受けました。

北青会の先輩方から学ぶことは本当に多く、とても親身になって話を聞いてくれて、経営者としてのイロハも教えていただきました。おかげで以前からの私の夢であった会社設立も実現しました。



ることができました。感謝もしきれません。そして先輩方が卒業し、私自身も退会を考えた時期もありました。しかし、同期の村山や頼りになる後輩たちに支えられてこうして無事に卒業を迎えることができました。  
振り返ってみると本当に多くの方々に支えられてもらったばかりの7年間でした。特に最終期では総務組織の委員長という立場にも関わらず、会に参加できないことが多く、後輩たちには活動の中で助けてもらってばかりで、何かを伝えてあげることができず、先輩らしい姿は見せてあげられませんでした。そんな私が卒業してから後輩たちにしてあげられることは決して多くはないかもしれませんが、ぜひ頼ってきてください。頼りない先輩ですが、力になれるよう頑張ります。  
今北青会は会員減少の傾向にあります。時代は変化してきます。伝統は大切にしつつ、会員が無理をせずに時代に沿った会にして欲しいと心から思っています。これからはOBとしてですが、陰ながら北青会を応援していきます。  
7年間支えていただき、本当にありがとうございます。これからもよろしく申し上げます。

# 第63期委員会報告

## 第63期 総務組織委員会



副委員長  
児島 研介  
(64期)

総務組織委員会は、会報誌の作成、活動記録保管、HPやフェイスブックでの広報など事務的な内容や、年2回の総会の実施、年1回の拡大例会の企画運営をしております。また、事務局の大掃除や事務局周辺のクリーンアップも実施しました。

主な活動としては、9月に神野八幡西区長をお迎えし、村山会長との対談形式で実施した拡大例会です。16名のオブザーバーもご参加いただきました。

もともと重要な業務である会員拡大の結果としては、63期は3名の入会にとどまりました。オブザーバーから入会への運びを来期への課題とし、試行錯誤してまいります。ご協力いただきました皆様に、この場を借りて御礼申し上げます。誠にありがとうございました。



拡大例会にお招きした神野八幡西区長



## 第63期 例会運営委員会



副委員長  
阿部 伸大  
(66期)



例会はオブザーバーの方や仮入会の方が初めて北青会を知るきっかけとなる、北青会活動の主軸を担っております。63期体制では3名の新たな仲間が入会しました。

63期の講師例会では「経営者のための健康経営実践セミナー」(今、求められるリーダー像「言葉で伝える力」相手の心に気持ちよく入っていく話し方)を開催しました。講師例会は北九州商工会議所様の多大なるご協力をいただきました心より感謝申し上げます。

11月には大分県宇佐市、別府市にてメンバー交流を深める、持ち出し例会を開催。12月にはリンドモールにて会員家族も参加しての楽しい「クリスマス例会」を開催。1月には千草ホテルにて「新年例会」を開催しました。また、3月13日に千草ホテルにて63期最終例会・反省会を開催して60名以上のご臨席を賜り、誠にありがとうございました。そして、日頃より北青会活動に多大なるご協力をいただいております千草ホテル様へ心より御礼申し上げます。今後とも宜しくお願い致します。

## 第63期 社会貢献委員会



副委員長  
甲斐田 元気  
(74期)



63期社会貢献委員会の副委員長を務めさせていただきました。74期の甲斐田元気です。

昨年度は6月・10月・2月の3回献血活動を行い、諸先輩方や各関係諸団体の方々にご協力いただきました。また2月献血はバレンタインデー当日に開催し、約80名の来場者の皆様にドーナツをお配りさせていただきました。ですが、献血は未だに足りていない状況が続いております。北青会は今後も微力ながら献血活動に協力してまいります。

10月22日はヤングサンタチャリティー吹奏楽ポップスコンサートを開催しました。今回はヤングサンタ25周年、北九州市制60周年を記念してハンラウインドアンサンブルの皆様が韓国からお越しいただき、コンフォートウインドアンサンブルの皆様とのコラボを実現することが出来ました。会員で練習したジャンボリズムキーでは子どもたちのテンションも上がり会場の一体感にとても感動しました。そして、コンサートで得たチャリティーをもとに12月17日に開催した第25回ヤングサンタでは80名を超える子どもたちに夢とプレゼントを届け、皆さんの笑顔を見ることができました。ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。



## ゴルフ会



財前 和弥  
(65期)

64期北青会ゴルフ会の幹事を務めます。財前和弥と申します。

まずは、前期63期ゴルフ会が無事に完了しましたことを報告いたします。

ご参加いただきましたOB会員の皆さま、現役会員のメンバーには前期幹事に代わりまして感謝を申し上げます。

4月の親睦ゴルフ会から始まり、6月、8月、10月、12月、2月(取り切り戦)と計6回の開催を予定しております。(北九州エリアから離れた場所にて予定をする持出ゴルフ会も予定しております。)

会場、日程等が決まりましたら、皆さまへの周知等を迅速に行い一人でも多くの方々に参加いただけるよう運営してまいります。

1年間、どうぞよろしくお願いたします。

ゴルフ会に関するお知らせや、ゴルフ場の紹介、ゴルフの楽しみ方など、ゴルフ愛好家の方々に役立つ情報を提供いたします。



## 味取会



味取会幹事を務めさせていただいております、65期の財前です。

味取会は、美食と良酒を愛するOBの諸先輩方と現役会員が一堂に会し、豊かな会話と共に情報交換を楽しむ、特別な集まりです。毎月20日の19時より開催しております。

近年、オンラインコミュニケーションが主流となりつつありますが、対面での交流の価値が再評価されている今、味取会は「北青会」の共通背景の中で、異世代間の貴重な交流の場を提供しています。まさに、対面での交流を制限された日々を経験したからこそ、改めて対面での繋がりの大切さと楽しさを感じることが出来るのです。

オブザーバー参加やおススメのお食事処のご紹介も大歓迎ですので、ご興味をお持ちの方がいらつしやいましたら是非、財前までお問合せください。

## 入会のご案内

40歳までの若手経営者  
自薦他薦を問いません。

# 今を輝く「リーダー」求む!!

PIONEER SHIP LEADER SHIP

## 編集後記

4月1日より新たに64期がスタートしました。

今期は、河合会長の下「明日に架ける橋」をテーマに活動していきます。

64期中に一人でも多くの同志に出会えるよう、会員一同全力で取り組んでまいりますので、よろしくお願致します。

64期 事務局